

令和7年度 第3回 物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金実施計画

No.	推奨事業メニュー	交付対象事業の名称	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業始期	事業終期
1	①食料品の物価高騰に対する特別加算	美郷町物価高騰対策生活応援商品券給付事業	①原油価格、物価高騰の影響を受けている生活者の家計負担を軽減するため、食料品代にも使用できる商品券を全世帯へ配布する。 ②1世帯当たり 20,000円 ③委託料49,151,000円(換金分48,000,000円・業務分951,000円・振込手数料200,000円) 印刷製本費627,000円(商品券・チラシ) 役務費1,898,000円(商品券郵送・封入作業) C) 県補助金10,657,000円・一般財源4,319,000円 ④町内全世帯	R8.1	R8.4以降
2	③消費下支え等を通じた生活者支援	美郷町物価高騰対応プレミアム商品券事業	①原油価格や物価高騰の影響を受けている生活者の援助及び地域経済の活性化を目的とし、プレミアム付商品券の発行に対する支援を行う。 事業効果:商品券換金額 52,000千円 ②商品券のプレミアム分 3割+事務費(印刷製本費等) ③プレミアム分補助金 商品券換金額52,000千円×30/130=12,000千円+事務費分 600千円=12,600千円(うち4,200千円に交付金を充当) C)・県支出金:4,200千円、一般財源:200千円 ④美郷町商工会、生活者	R7.7	R8.3
3	③消費下支え等を通じた生活者支援	美郷町物価高騰対応プレミアム商品券事業(No.6同事業)	①原油価格や物価高騰の影響を受けている生活者の援助及び地域経済の活性化を目的とし、プレミアム付商品券の発行に対する支援を行う。 事業効果:商品券換金額 52,000千円 ②商品券のプレミアム分 3割+事務費(印刷製本費等) ③プレミアム分補助金 商品券換金額52,000千円×30/130=12,000千円+事務費分 600千円=12,600千円(うち4,000千円に交付金を充当) C)・県支出金:4,200千円、一般財源:200千円 ④美郷町商工会、生活者	R7.7	R8.3
4	⑦中小企業等に対するエネルギー価格高騰対策支援	緊急防犯灯設置事業	①エネルギー価格高騰の中、自治会管理防犯灯の維持管理経費の負担緩和のため、LED化等するための費用に対して一部助成する。 ②自治会管理の防犯灯をLED化等する経費に対して上限額12,000円を助成。 ③LED化基数 25基×12,000円=300,000円 ④自治会管理の防犯灯	R7.4	R8.3
5	⑥農林水産業における物価高騰対策支援	美郷町肉用牛飼料価格高騰緊急対策事業	①飼料価格高騰の影響を受けている肉用牛経営者を支援することで、飼養頭数の減少を防ぐ。 ②肉用牛経営者に対して飼料価格高騰分の一部を助成する。 ③ (1)繁殖経営の場合 母牛1頭当たりの年間購入飼料代(上昇分)を助成 R3年4月 231,721円 → R6年10月 293,150円(61,429円上昇) 1頭あたりの助成額 61,429円×30%=18,400円 (2)肥育経営の場合 肥育牛1頭当たりの年間購入飼料代(上昇分)を助成 R3年4月 120,069円 → R6年10月 168,242円(48,173円上昇) 1頭あたりの助成額 46,173円×30%=13,800円 ※1経営体の補助上限額:1,000千円 繁殖牛 18,400円×700頭=12,880,000円 上限1,000,000円×1経営体=1,000,000円 13,880,000円(うち10,341千円に交付金を充当) C)一般財源 3,539千円 ④繁殖・肥育牛経営者	R7.4	R8.3
6	⑥農林水産業における物価高騰対策支援	美郷町肉用牛飼料価格高騰緊急対策事業(No.9同事業)	①飼料価格高騰の影響を受けている肉用牛経営者を支援することで、飼養頭数の減少を防ぐ。 ②肉用牛経営者に対して飼料価格高騰分の一部を助成する。 ③ (1)繁殖経営の場合 母牛1頭当たりの年間購入飼料代(上昇分)を助成 R3年4月 231,721円 → R6年10月 293,150円(61,429円上昇) 1頭あたりの助成額 61,429円×30%=18,400円 (2)肥育経営の場合 肥育牛1頭当たりの年間購入飼料代(上昇分)を助成 R3年4月 120,069円 → R6年10月 168,242円(48,173円上昇) 1頭あたりの助成額 46,173円×30%=13,800円 ※1経営体の補助上限額:1,000千円 繁殖牛 18,400円×700頭=12,880,000円 上限1,000,000円×1経営体=1,000,000円 13,880,000円(うち1,086千円に交付金を充当) C)一般財源 2,453千円 ④繁殖・肥育牛経営者	R7.4	R8.3

令和7年度 第3回 物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金実施計画

No.	推奨事業メニュー	交付対象事業の名称	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業始期	事業終期
7	⑥農林水産業における物価高騰対策支援	美郷町養鶏飼料価格高騰緊急対策事業	①飼料価格高騰の影響を受けている養鶏農家の経営継続に対する支援として、補助金を交付する。 ②地鶏・きじ : R6.4~R7.3に購入した飼料代の価格上昇分の3割以内を助成。 ③ 地鶏・キジ: 942千円 C) 一般財源: 142千円 ④町内養鶏経営体	R7.4	R8.3
8	⑧農林水産業における物価高騰対策支援	美郷町農産物加工物価高騰対策事業	①物価高騰の影響を受けている農産物加工業者を支援することで、負担軽減を図り経営継続に繋げる。 ②農産物加工場者に対して光熱水費高騰分の一部を助成する。 ③令和5年と令和6年の光熱水費を比較して、その差額分を50万円を限度に支給する。 R6 光熱水費(平均)1,999千円—R5 光熱水費(平均)1,718千円 = 高騰分 281千円 281千円×8業者 = 2,248千円 C) 一般財源 748千円 ④令和6年の水道光熱費の支出が20万円以上の町内農産物加工業者	R8.1	R8.3
9	⑦医療・介護・保育施設、学校施設、公衆浴場等に対する物価高騰対策支援	美郷町南郷食の健康拠点施設エネルギー価格高騰対策事業	①エネルギー価格高騰の影響を受ける美郷町南郷食の健康拠点施設「南郷温泉」の指定管理者に対し、施設の管理運営業務の継続を支援するため、電気代の高騰分に係る指定管理料を増額する。 ②指定管理料増額分: 1,929千円 ③電気料単価差額(※1)×電気使用量(R6年度実績) ・電気(低圧・高圧)基本料金使用量: $-28.25円 \times 2,762(kW) \div -78千円$ ・電気(低圧・高圧)電力使用量: $2,532円 \times 793,038(kWh) \div 2,007千円$ (※1): R5年度とR6年度との電気料各単価、電気料の差額 C) 一般財源: 29千円 ④美郷町南郷食の健康拠点施設「南郷温泉山霧」の管理運営指定管理者	R8.1	R8.3
10	⑦医療・介護・保育施設、学校施設、公衆浴場等に対する物価高騰対策支援	美郷レイクランド交流施設エネルギー価格高騰対策事業	①エネルギー価格高騰の影響を受ける美郷レイクランド交流施設の指定管理者に対し、施設の管理運営業務の継続を支援するため、電気代の高騰分に係る指定管理料を増額する。 ②指定管理料増額分: 896千円 ③電気料単価差額(※1)×電気使用量(R6年7月~R7年6月実績) ・電気(低圧・高圧)基本料金使用量: $0円 \times 2,073(kW) = 0円$ ・電気(低圧・高圧)電力使用量: $2,458円 \times 364,747(kWh) \div 896千円$ (※1): R5年7月~R6年6月までの電気料各単価、電気料の差額 ④美郷レイクランド交流施設の管理運営指定管理者	R8.1	R8.3
11	①食料品の物価高騰に対する特別加算	美郷町物価高騰対応学校給食費負担軽減事業	①物価高騰の影響を受け、学校給食の提供経費が増加し、保護者負担の増加が見込まれることから、町が給食費(教職員分を除く)を負担することで、子育て世帯の経済的負担軽減を図る。 ②幼稚園・義務教育学校の園児・児童・生徒(教職員分を除く)の給食費。 ③町立幼稚園(3園)及び義務教育学校(3校)の園児・児童・生徒分 幼稚園児: $240円 \times 29人 \times 199食 = 1,385,040円$ 前期課程: $240円 \times 148人 \times 199食 = 7,068,480円$ 後期課程: $285円 \times 85人 \times 199食 = 4,820,775円$ 合計 13,274,295円(うち10,000千円に交付金を充当) C) 県支出金: 228千円、一般財源: 3,047千円 ④町内幼稚園及び義務教育学校に通う園児・児童・生徒の保護者	R7.4	R8.3
12	⑦医療・介護・保育施設、学校施設、公衆浴場等に対する物価高騰対策支援	美郷町介護サービス事業所・施設等物価高騰緊急対策事業	①光熱水費、食材料費高騰の影響を受けている介護サービス事業所・施設等に対する支援をし、経営負担を軽減する。 ②光熱水費、食材料費の高騰分 ③施設系 光熱水費等高騰分: 9千円/名 食材料費高騰分: 7千円/名 単価計16千円 ・16千円×250名 = 4,000千円(7施設) ○訪問系 光熱水費等高騰分: 88千円/事業所 ※特別地域加算対象地域該当 ・88千円×3施設 = 264千円 ○通所系 光熱水費等高騰分: 106千円/事業所 食材料費高騰分: 53千円/事業所 単価計159千円 ・159千円×3施設 = 477千円 C) 一般財源: 479千円 ④町内の介護サービス事業所・施設等	R8.1	R8.4以降

令和7年度補正予算 重点支援地方交付金の活用状況について
宮崎県 美郷町

■実施状況

<令和8年3月時点>

交付限度額	1億1,616万円
うち令和7年度 交付決定額	5,516万円(47%)
うち令和8年度 交付決定額	—
残額	6,100万円(53%)

■主な事業概要 ※規模の大きい事業を最大5つ程度を記載(詳細は別途実施計画をご覧ください)

生活者支援

◆美郷町物価高騰対策生活応援商品券給付事業 事業費：5,167万円 ※食料品特別加算を活用
住民の家計負担を軽減するため食料品代にも使用できる商品券を町内の全世帯に1世帯あたり2万円分発行。

◆美郷町物価高騰対応学校給食費負担軽減事業 事業費：1,327万円
町内の子育て世帯の経済的負担の軽減を図るため、幼稚園・義務教育学校の園児・児童・生徒分の給食費を減免。

事業者支援

◆美郷町介護サービス事業所・施設等物価高騰緊急対策事業 事業費：474万円
町内に所在する介護サービス事業所・施設等における光熱水費・食料費高騰への支援することで経営負担の軽減を図る。
(施設系：16千円/名、訪問系：88千円/事業所、通所系：159千円/事業所)を補助。

◆美郷町農産物加工物価高騰対策事業 事業費：224万円
町内の農産物加工業者の光熱費高騰への支援金を交付することで負担軽減を図り経営継続に繋げる。(上限：50万円)

◆美郷町南郷食の健康拠点施設エネルギー価格高騰対策事業 事業費：192万円
美郷町南郷食の健康拠点施設「南郷温泉」の指定管理者に対し、管理運営の継続を支援するため電気代高騰分の管理料を増額支給する。

※事業費の全部又は一部に本交付金を充当予定